

「考えて発する」

平成27年7月29日

例年にも増して、凄まじい暑さが続いています。

熊本では、このような暑さを「脳うっだすごつほめく」と言ったりします。ごく一部ですが・・・。

「脳みそが飛び出るほどに暑い」ということのようにです。

まあ、つまりはビールが旨いということです。

今回は、【成長】について考えてみました。

【成長】とは、「生物や物事などが発達し、大きくなることを言う」とあります。

人としてできることが増えること、物事をより良くすること、発展することも【成長】と言えます。

平成27年5月1日(金)、私の人生にとって大きな分かれ道が現れ、決断が必要となり、同月15日(金)、自治労連の書記長という職を仰せつかることとなりました。

その職責にあるいろんな事情、原因、達成すべき目的について十分に認識しながら、今後のなかなか経験できない事柄を通して、様々な面において【成長】できるものと、改めて自分自身に期待し、緊張も感じているところです。

まだまだ未熟で足りないところが多いだけに、その【成長】の可能性、のびしろには責任が伴います。課題を次に引き継ぐことのないようより良くしていく、その心構えで仲間とともに歩いていければと願っています。

組織や個人にとって順応はとても大切で、時代のスピードには乗らなくてはなりません。組織運営のなかでは、攻め時を考え、何のためにやっているのか、その意義を再確認し、目標を共有化しながら一步を踏み出す、その【成長】が重要と考えます。

これからの自治労連、議論、対話、雑談の3つのコミュニケーションを大切に、仲間のアイデアを批判することなく評価し、貢献欲求を刺激し合いながら思考を深める、そんな組織になっていけたらと思います。

自治労連に集う仲間、人それぞれをブランド化することにより、組織の魅力増を実現し、さらなる組織拡大へと繋がる2年間に出来るよう、力を尽くしてまいります。



皆で楽しく 共に頑張りましょう！

TOPページ写真:特別史跡 熊本城跡

